



ササノカワラ版

第799号

2025年7月28日発行
三多摩食糧卸協同組合

7年産米生育状況(全米販調べ)



【生育】青森は、進度早いが茎数1～2割減

高温・多照で推移したことから、7月20日現在の生育(黒石市)は進みが早まり草丈が徒長だが、いずれの品種も茎数が1～2割少なく、標準偏差を下回っている。

○ 青森の7年産水稻生育(7月20日時点)

	青天の露雲	はれわたり	まっしぐら
草丈	長い (+ 18%)	長い (+ 13%)	長い (+ 18%)
茎数	少ない (▲ 18%)	やや少ない (▲ 10%)	少ない (▲ 23%)
葉数	やや早い (+ 0.4)	やや早い (+ 0.4)	やや早い (+ 0.4)

【生育】山形は茎数1割減、葉色低下、出穂早い

7月18日現在の生育は約1割減の茎数に加え、高温でイネが消耗していることから葉色が薄い。出穂は平年より1～2日早まる見通し。

○ 山形の7年産水稻生育(7月18日時点)

	はえぬき	つや姫	雪若丸
草丈	やや長い (+ 5%)	やや長い (+ 8%)	やや長い (+ 6%)
茎数	やや少ない (▲ 9%)	少ない (▲ 11%)	やや少ない (▲ 9%)
葉数	並 (+ 0.3)	やや早い (+ 0.4)	やや早い (+ 0.4)
葉色 (SPAD値)	薄い (▲ 3.0)	薄い (▲ 2.6)	薄い (▲ 3.7)

【生育】福井ハナエチの出穂5日早

7月16日現在の生育、ハナエチゼンは例年より5日早く出穂。コシヒカリの幼穂形成期は概ね例年並み。

○ 福井の7年産水稻生育(7月16日時点)

	コシヒカリ (5/16移植)	あきさかり (5/16移植)
草丈	並 (+ 2%)	並 (+ 5%)
茎数	並 (▲ 1%)	多い (+ 13%)
葉色 (SPAD値)	並 (▲ 0.2)	並 (▲ 0.4)

注) 下段カッコ内は平年値との比較。

【生育】北海道は、生育早まるも茎数は平年並～少ない

7月15日、現在の生育は全道で平年より早く進んでおり、一部地域では出穂が始まっている。茎数は平年並みから、やや少ない～少ないに転じた地域が多い。

○ 北海道の7年産水稻生育(7月15日時点)

	全体	空知	石狩	後志	胆振
生育遅速	5日早	5日早	7日早	4日早	7日早
草丈	長い (+ 13.7)	長い (+ 14.3)	長い (+ 8.8)	長い (+ 9.5)	長い (+ 11.0)
茎数	やや少 (▲ 34)	やや少 (▲ 34)	やや少 (▲ 68)	平年並 (▲ 28)	少ない (▲ 67)
葉数	平年並 (+ 0.2)	平年並 (+ 0.2)	平年並 (+ 0.2)	平年並 (+ 0.2)	平年並 (+ 0.5)

	日高	渡島	檜山	上川	オホーツク
生育遅速	5日早	5日早	6日早	6日早	4日早
草丈	長い (+ 13.2)	長い (+ 11.6)	長い (+ 14.4)	長い (+ 16.0)	長い (+ 22%)
茎数	平年並 ±0	平年並 (▲ 29)	少ない (▲ 154)	平年並 (▲ 17)	多い (+ 14%)
葉数	平年並 (+ 0.3)	平年並 (+ 0.3)	平年並 (+ 0.1)	平年並 (+ 0.1)	平年並 (+ 1%)

注) 下段カッコ内は平年値との比較。

令和6年産の米価 (円/60kg)

RiceJ米価(速報値) (7月中旬)

21,417円 (6月下旬 25,482円)

クリスタルライス取引価格(関東コシヒカリ6月下旬)

33,200円

農水省「全銘柄平均相対契約価格」(6月末現在)

27,613円 (5月末 27,649円)

堂島取引所「現物コメ指数(主食用平均米価)」
(6月)

28,453円